



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 大伸化学株式会社  
コード番号 4629 URL <http://www.daishin-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 久毅  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 山口 利美

TEL 03-3432-5872

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,100	△8.1	1,673	27.9	1,681	28.4	1,127	29.6
28年3月期第3四半期	19,685	△5.7	1,308	140.5	1,309	141.5	870	160.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	248.20	247.55
28年3月期第3四半期	192.06	191.57

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,140	10,827	59.7
28年3月期	16,989	9,844	57.9

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 10,824百万円 28年3月期 9,840百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 5円00銭 記念配当 7円00銭

## 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,566	△8.4	1,714	4.4	1,711	4.4	1,148	3.5	252.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	4,592,000 株	28年3月期	4,592,000 株
29年3月期3Q	48,002 株	28年3月期	47,575 株
29年3月期3Q	4,544,335 株	28年3月期3Q	4,533,133 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込であり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等により、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調に推移いたしました。英国の欧州連合(EU)離脱問題、米国大統領選挙後の急激な為替変動など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は前年並みの水準となりました。

このような情勢のもとで、当社における当第3四半期累計期間の製品出荷数量は、114,495トン(前年同期比2.8%増)となりました。

当第3四半期累計期間の業績といたしましては、売上高は新規需要開拓等により製品及び商品の出荷数量は増加しましたが、国内の原油・ナフサ市況が前年に比べて低水準で推移したことにより販売単価が下落したため、181億円(同8.1%減)と減収となりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が5億53百万円(同7.1%減)、合成樹脂塗料用シンナーが5億円(同6.4%減)、洗浄用シンナー類が13億12百万円(同3.7%減)、印刷用溶剤類が33億10百万円(同9.7%減)、特殊シンナー類が19億72百万円(同1.8%減)、単一溶剤類が74億22百万円(同9.6%減)、エタノール・その他が9億32百万円(同10.5%減)、単一溶剤を中心とした商品が20億94百万円(同7.6%減)となりました。

一方損益面では、販売数量の増加等に加えて、原料市況に対応した効率的な原材料購入を引き続き推進した結果、営業利益16億73百万円(同27.9%増)、経常利益16億81百万円(同28.4%増)、四半期純利益11億27百万円(同29.6%増)となり、いずれも大幅な増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、181億40百万円(前事業年度末比11億50百万円増)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加(同14億81百万円増)、原材料及び貯蔵品の増加(同37百万円増)等があったものの、現金及び預金の減少(同2億59百万円減)等があったことによるものであります。

負債総額は、73億12百万円(前事業年度末比1億67百万円増)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加(同2億71百万円増)、短期借入金の増加(同3億円増)等があったものの、未払法人税等の減少(同94百万円減)等があったことによるものであります。

純資産は、108億27百万円(前事業年度末比9億83百万円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加(同9億59百万円増)等があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年10月21日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表したとおりであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

### (3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,055,908	3,796,377
受取手形及び売掛金	7,157,525	8,638,695
商品及び製品	126,187	132,551
原材料及び貯蔵品	462,325	500,315
その他	569,995	411,457
貸倒引当金	△2,038	△2,404
流動資産合計	12,369,903	13,476,994
固定資産		
有形固定資産	3,359,222	3,347,408
無形固定資産	69,999	66,287
投資その他の資産		
その他	1,214,108	1,273,281
貸倒引当金	△23,783	△23,707
投資その他の資産合計	1,190,325	1,249,574
固定資産合計	4,619,547	4,663,270
資産合計	16,989,451	18,140,264
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,015,205	5,286,611
短期借入金	—	300,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	173,500	152,000
未払法人税等	380,644	285,681
賞与引当金	130,930	64,870
役員賞与引当金	55,275	—
その他	551,907	447,776
流動負債合計	6,377,462	6,606,938
固定負債		
社債	210,000	175,000
長期借入金	199,000	181,250
退職給付引当金	163,177	153,127
役員退職慰労引当金	143,991	133,650
その他	51,698	62,833
固定負債合計	767,867	705,860
負債合計	7,145,329	7,312,799

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金	671,198	671,198
利益剰余金	8,451,059	9,410,839
自己株式	△34,423	△34,997
株主資本合計	9,816,835	10,776,040
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,091	48,229
評価・換算差額等合計	24,091	48,229
新株予約権	3,195	3,195
純資産合計	9,844,121	10,827,465
負債純資産合計	16,989,451	18,140,264

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	19,685,716	18,100,060
売上原価	16,222,091	14,146,879
売上総利益	3,463,625	3,953,181
販売費及び一般管理費	2,155,434	2,279,665
営業利益	1,308,191	1,673,515
営業外収益		
受取利息	204	213
受取配当金	12,418	10,638
その他	13,173	13,627
営業外収益合計	25,796	24,479
営業外費用		
支払利息	7,596	4,447
手形売却損	13,967	10,196
社債利息	2,650	2,108
その他	408	69
営業外費用合計	24,622	16,822
経常利益	1,309,365	1,681,172
特別利益		
固定資産売却益	5,286	534
受取保険金	63,285	—
新株予約権戻入益	1,098	—
特別利益合計	69,669	534
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	119	7,230
社葬費用	16,287	—
特別損失合計	16,407	7,238
税引前四半期純利益	1,362,628	1,674,469
法人税等	492,012	546,546
四半期純利益	870,615	1,127,923

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。